

-아/어 주세요

～してください（依頼）

相手に何かをしてもらう依頼です。「してくれる」という受益の意味が入る点が、単なる指示の -(으)세요 との違いになります。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아 주세요	받다 → 받아 주세요
それ以外	-어 주세요	읽다 → 읽어 주세요
하다	해 주세요	설명해 주세요
より丁寧	-아/어 주시겠어요?	도와주시겠어요?
タメ口	-아/어 줘	도와줘
謙讓（自分がする）	-아/어 드리다	도와드릴게요

■ -(으)세요 とどう違うか

相手に依頼します。창문을 열어 주세요（窓を開けてください）。
受益の意味が入ります。여기 앉으세요 は「お座りください」と相手のためになる指示ですが、창문을 열어 주세요 は「わたしのために開けてほしい」という依頼です。日本語の「してください」と「していただけますか」の差に近い区別です。

自分が相手のためにする場合は 드리다 を使います。제가 도와드릴게요（お手伝いしますね）。주다 の謙讓語で、目上の人に何かをするときはこの形になります。

より丁寧に頼むなら -아/어 주시겠어요?. 잠깐 도와주시겠어요?（少し手伝ってくださいますか）。

■ 例文

- ① 조금만 기다려 주세요.
少しだけ待ってください。
- ② 다시 한번 말해 주세요.
もう一度言ってください。
- ③ 사진 좀 찍어 주세요.
写真を撮ってください。
- ④ 천천히 말씀해 주시겠어요?
ゆっくり話していただけますか。
- ⑤ 제가 안내해 드릴게요.
わたしがご案内しますね。
- ⑥ 이것 좀 봐 주세요.
これをちょっと見てください。

■ 紛らわしいもの

-(으)세요
単なる丁寧な指示です。주세요 は「わたしのために」という受益が入ります。
앉으세요.（お座りください） / 도와주세요.（手伝ってください）

-아/어 드리다
自分が目上の人にする場合の謙讓形です。주다 の敬語です。
도와주세요.（頼む） / 도와드릴게요.（申し出る）

-아/어 주시겠어요?
より丁寧な依頼です。주세요 より控えめで、初対面や目上の人に向きます。
도와주세요. / 도와주시겠어요?

■ まちがえやすい点

- ✕ 제가 도와주세요.
○ 제가 도와드릴게요.
주세요 は相手への依頼です。自分がする場合は 드리다 を使います。
- ✕ 설명하아 주세요.
○ 설명해 주세요.
하다 は 해 になります。
- ✕ 기다려주세요. — 誤りではありません
○ （分かち書きは 기다려 주세요 が原則）
補助動詞なので原則は分かち書きしますが、続けて書くことも許容されています。